

— 目 次 —

提言の要旨	1
I はじめに	
II 現状分析	2
III 現状分析から浮かび上がる課題	4
IV 政策提言	
提言 1 （職員をやる気にする）	
やる気プロジェクト	5
提言 2 （住民を元気にする）	
元気プロジェクト	9
提言 3 （組織に勇気を与える）	
勇気プロジェクト	11
V おわりに	14

提言の要旨

住民目線の行政運営を目指して

～やる気・元気・勇気プロジェクト～

現 状

- ・地方分権改革に伴い仕事量は増大する一方、定員適正化により職員数が減少している。
- ・住民ニーズの多様化・複雑化等により、公務に対する期待が高まっている。
- ・住民やマスコミによる公務員批判により、モチベーションが低下している職員がいる。

今、住民に求められる行政とは？

【職員】

目標・方向性を共有し、高いスキルと高いモチベーションをもって仕事に取り組む職員

【組織】

住民が期待していることを、的確かつ迅速に実現する組織

実現のためには？

政策提言

提言1

(職員をやる気にする)

やる気プロジェクト

- ・長期研修修了者等の給与へ反映させる仕組みづくり
- ・職場を逆指名により選べる仕組みづくり

提言2

(住民を元気にする)

元気プロジェクト

- ・住民の声に対する行政の対応を住民が共有し、評価できる仕組みづくり

提言3

(組織に勇気を与える)

勇気プロジェクト

- ・住民の評価を受け、住民目線で討論し、課の役割や事業の必要性について確認できる仕組みづくり